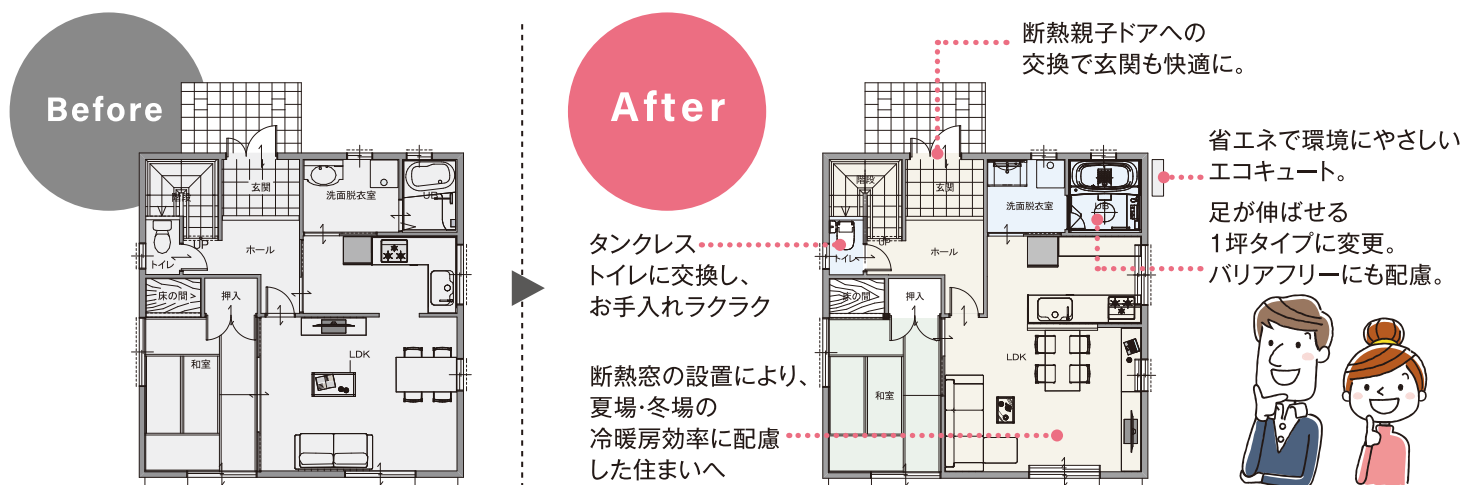




対象工事を上手に組み合わせ、生活空間の快適性をまるごと高めるのがおススメです。

断熱窓+キッチン+水まわりリフォームで… 補助額合計 **607,100円**※

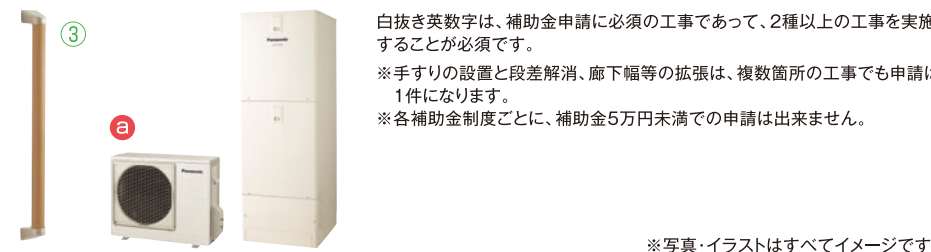
先進的窓リノベ2026事業 合計 **182,000円**
 内容 (Low-E複層ガラス) Sグレード熱貫流率Uw1.5以下
 A LDK (大サイズ×1か所・小サイズ×2か所) 96,000円
 A 和室 (大サイズ×1か所・中サイズ×1か所) 86,000円

※2 未来エコ住宅2026事業 合計 **355,100円**

- ① 掃除しやすい機能を有する
トイレの設置 34,500円
- ② 段差解消 8,400円
- ③ 手すりの設置 7,200円
- ④ 高断熱浴槽 48,000円
- ⑤ 浴室節湯水栓 9,000円
- ⑥ 浴室乾燥機 27,600円
- ⑦ 浴室出入り口幅の拡張 33,600円
- ⑧ キッチン節湯水栓 9,000円
- ⑨ キッチンセットの交換を伴う
対面化改修 106,800円
- ⑩ ビルトイン食器洗機 30,000円
- ⑪ 玄関ドア (ドア交換) Cグレード (大サイズ) 41,000円

※2.平成11年基準を満たさない住宅 (※平成4年以降の建物) を平成28年基準相当に引き上げるリフォームの場合。

給湯省エネ2026事業 **70,000円**
 a ヒートポンプ給湯器 (エコキュート) 70,000円



お問い合わせは **パナソニック ホームズ和歌山株式会社**
 〒640-8392 和歌山市中之島1518 中之島801ビル4階 TEL.0120-187-463
homes.panasonic.com/phwk/ パナソニック ホームズ和歌山

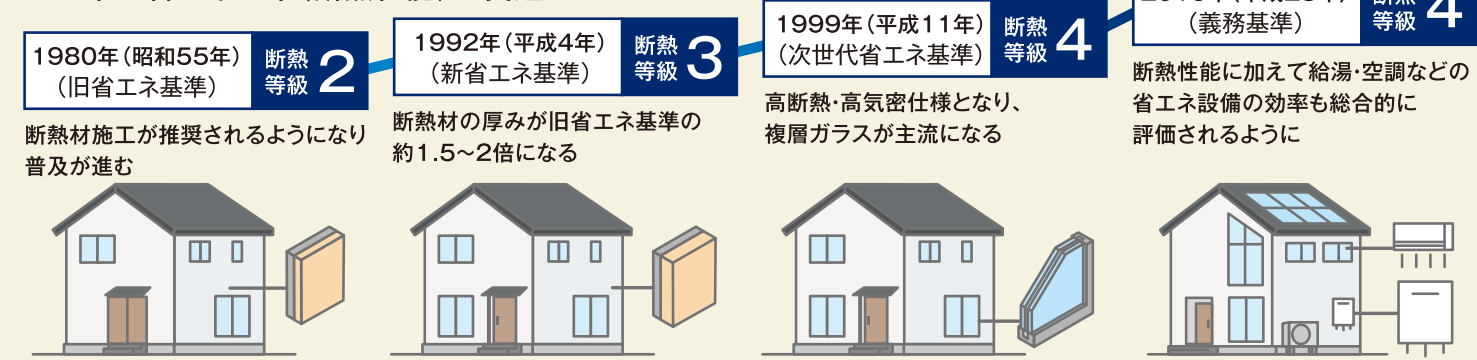
〔個人情報取り扱いについて〕
 パナソニック ホームズ和歌山株式会社は、取得した個人情報を「個人情報の保護に関する法律の定め」に基づき、適正に取扱いいたします。取り扱い内容及び最新の「個人情報の取り扱いに関する説明」につきましては、弊社ホームページにてご確認くださいませようお願い申し上げます。
 ホームページ <https://homes.panasonic.com/phwk/privacy/>

かしこく使おう! 国交省・環境省・経産省 3省連携補助金 住宅省エネ2026キャンペーン 最大 **217万円** 給付!

省エネ基準 (断熱性能) は時代に応じて改正 (強化) されています。 ※住宅条件・工事内容・併用制度により上限は異なります。

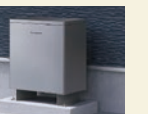
- 国は、古い省エネ基準で建てられた住宅を、現在の基準に近づけるために、断熱・省エネリフォームへ補助金を出しています。これは、
- 今ある住宅の性能を高め、**質の良い住宅を将来まで残すこと**
 - 断熱性を高めることで、室内の温度差を減らし、**安心・快適に暮らせる住環境の形成を目指すこと**
 - エネルギーのムダを減らし、**光熱費の削減と環境負荷の低減を進めること**を目的とした制度です。

日本の省エネ基準 (断熱性能) の変遷



工事期間 2025年11月28日以降に対象工事に着手し、2026年12月31日までに工事完了するもの 予算がなくなり次第終了となります。

※工事請負契約後に行われる工事であること。 ※締め切りは予算の執行状況に応じて公表となります。

	環境省	経済産業省	国土交通省
補助金制度	先進的窓リノベ2026事業	給湯省エネ2026事業	未来エコ住宅2026事業
補助額	高性能窓の設置 5万円~ 最大100万円/戸 ※ ※補助対象となる窓 (ガラス) およびドアは、本事業の性能要件を満たすことが確認された製品に限ります。 ※窓サイズ・性能・施工箇所数による  内窓設置  外窓交換	高効率給湯器 給湯器に応じて定額 最大17万円/台 戸建:2台/戸 共同住宅等:1台/戸 ※補助対象となる給湯器は、機器ごとにそれぞれ性能要件を満たしたものに限りま。  エネファーム  エコキュート	開口部・躯体等の省エネ改修 5万円~ 最大40~100万円/戸 (対象住宅・改修工事による) ● 必須の「要件化工事」を満たせば、「補助対象工事」にも補助金が出ます。 ● 「要件化工事」とは、一部屋の居室 (トリガールーム) の断熱リフォームを実施することですが、建築年数によって、内容が異なります。 ■ 主な補助対象工事 エコ住宅設備の設置  子育て対応改修  バリアフリー改修 

※対象製品を用いた補助対象工事を行うことなどの複数の要件がございます。 ※各補助金5万円未満での補助金申請はできません。 ※2026年5月7日時点の情報です。掲載の内容は変更になる場合がございます。 ※写真はすべてイメージです。



先進的窓リノベ2026事業

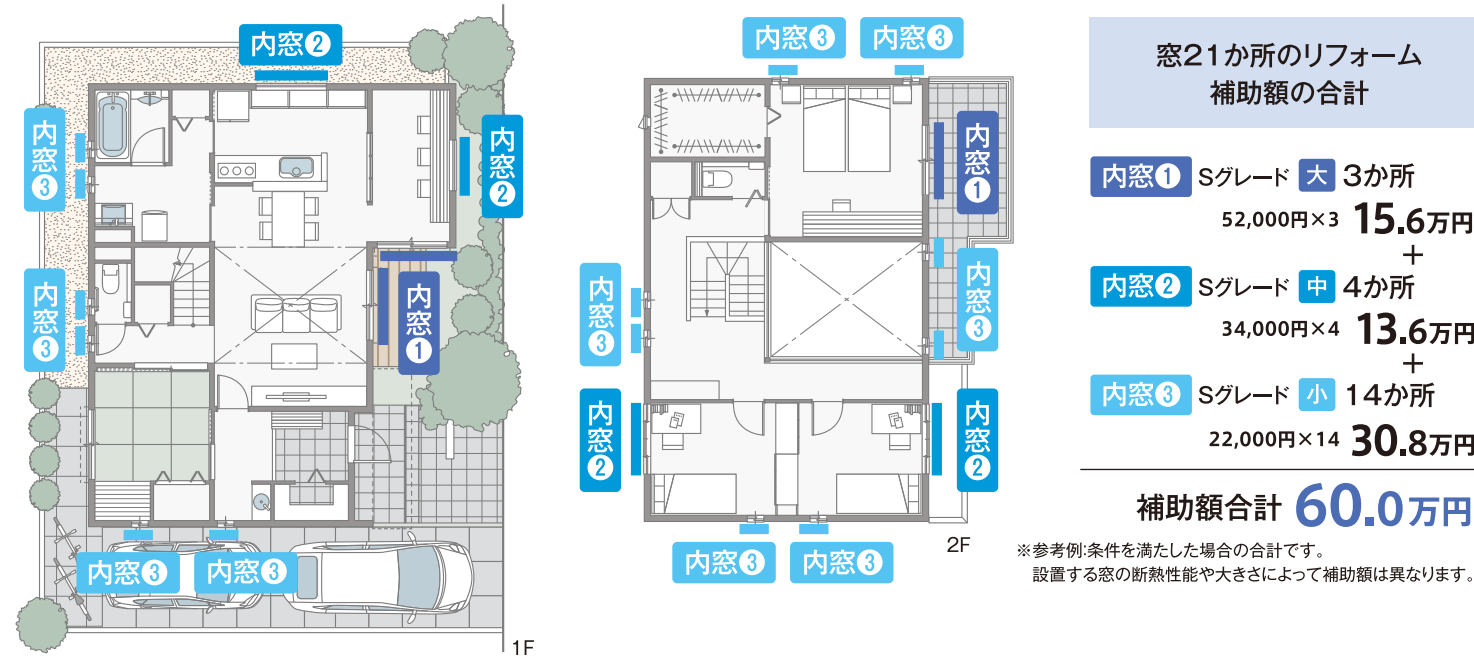
■補助額（戸建住宅の場合、施工箇所1箇所あたり）

工事内容	グレード	熱貫流率 (W/㎡・K)	大きさの区分			
			特大(4.0㎡～)	大(2.8～4.0㎡未満)	中(1.6～2.8㎡未満)	小(0.2～1.6㎡未満)
内窓設置	P(SS)	Uw1.1以下	140,000円	89,000円	58,000円	36,000円
	S	Uw1.5以下	76,000円	52,000円	34,000円	22,000円
外窓交換 (カバー工法)	P(SS)	Uw1.1以下	239,000円	188,000円	138,000円	89,000円
	S	Uw1.5以下	156,000円	124,000円	92,000円	60,000円
	A	Uw1.9以下	116,000円	88,000円	66,000円	41,000円
外窓交換 (はつり工法)	P(SS)	Uw1.1以下	194,000円	149,000円	110,000円	69,000円
	S	Uw1.5以下	117,000円	92,000円	68,000円	44,000円
	A	Uw1.9以下	86,000円	63,000円	48,000円	29,000円

ドアの改修工事

- 窓の改修と同一契約内で断熱性能の高いドアに改修する場合に限り、補助の対象となります。
- 改修を行う住戸のドアは、住宅の外皮部分にある開口部に取り付けられているものに限りです。
- 補助単価は、ドアの改修方法や断熱性能(窓の熱貫流率を表すUw値を、ドアの熱貫流率を表すUd値に置き換えます)および大きさに基づき判断し、相当する窓の単価が適用されます。(先進的窓リノベ2026事業より引用)

■窓21か所のリフォーム 2階建4LDKの場合の補助額の一例



給湯省エネ2026事業

■エコキュート補助詳細

2026年度

基本7万円または 10万円

+

=

電気温水器 撤去2万円

補助額
最大
12万円



■対象機器と2026年度補助額

対象機器	2026年度補助額
ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)	7万円または10万円
電気ヒートポンプ・ ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)	10万円または12万円
家庭用燃料電池 (エネファーム)	17万円



みらいエコ住宅2026事業

●必須の「要件化工事」を満たせば、「補助対象工事」にも補助金が出ます。

●「要件化工事」とは、一部屋の居室(トリガールーム)の外皮に面する全ての開口部の断熱リフォームを実施することですが、建築時期によって、内容が異なります。

■要件化工事(早見表)

対象住宅の 建築時期	リフォーム後の性能	MAX 補助額	要件化工事		特定エコ 住宅設備の設置
			一部屋の居室(トリガールーム) の断熱リフォーム※1	窓※2 (熱貫流率)	躯体断熱※3
平成4年(1992年)～ 平成28年(2016年)に新築された住宅	次世代省エネ 基準相当	40万円	S (1.5W/㎡・K以下)	不要	不要
			A (1.9W/㎡・K以下)	1部位	
			P (1.1W/㎡・K以下)	不要	
平成3年(1991年)12月31日以前に 新築された住宅	義務基準相当	50万円	S (1.5W/㎡・K以下)	1部位	不要
			A (1.9W/㎡・K以下)	2部位	
			P (1.1W/㎡・K以下)	不要	
平成4年(1992年)～ 平成28年(2016年)に新築された住宅	義務基準相当	80万円	S (1.5W/㎡・K以下)	不要	高効率給湯 or 高効率エアコン が必要
			A (1.9W/㎡・K以下)	1部位	
			P (1.1W/㎡・K以下)	不要	
平成3年(1991年)12月31日以前に 新築された住宅	義務基準相当	100万円	S (1.5W/㎡・K以下)	1部位	高効率給湯 or 高効率エアコン が必要
			A (1.9W/㎡・K以下)	2部位	
			P (1.1W/㎡・K以下)	不要	

- ※1.本事業においては、要件化工事を行った外皮に面する開口部を有する1つの「居室」を「トリガールーム」といいます。「居室」とは、居間、寝室、子供室、台所、書斎等を指し、トイレ、浴室、洗面室、廊下、納戸、倉庫、玄関ホール、車庫は居室には該当しません。
- ※2.トリガールームの外皮に面する全ての開口部に対し窓改修が必要です。ガラス交換、内窓、外窓交換、ドア交換のいずれかの方法での改修とします。複数の開口部がある場合、最も低い性能(熱貫流率)の窓の性能を対象とします。
- ※3.トリガールームの外皮に対し「外壁」「屋根/天井」「床」の内、指定の部位数の改修が必要です。トリガールームの「屋根/天井」または「床」が隣戸(隣室)と共有している場合、当該部位に対する躯体の断熱改修は行われたものとみなすことができます。

■主な補助対象工事

躯体の断熱改修

外壁	14,000円～ 44,000円/㎡
屋根・天井	13,000円～ 44,000円/㎡
床	25,000円～ 62,000円/㎡

エコ住宅設備の設置

太陽熱利用システム	45,000円/戸
高効率エアコン	52,000円/箇所
高効率給湯器	30,000円・45,000円/戸

節水型トイレ
31,500円・
34,500円/箇所

高断熱浴槽
48,000円/戸

蓄電池
96,000円/戸

節湯水栓
9,000円/箇所

換気設備(第一種換気)
ダクト式 70,000円/セット
ノンダクト式 20,000円/箇所

子育て対応改修

ビルトイン食器洗機	30,000円/戸
掃除しやすいレンジフード	15,600円/戸
ビルトイン自動調理対応コンロ	18,000円/戸
浴室乾燥機	27,600円/戸
宅配ボックス	13,200円/戸
キッチンセットの交換を伴う 対面化改修工事	106,800円/戸

家事負担の軽減につながる設備の部位ごとに
下記金額が発行されます。

バリアフリー改修

手すりの設置	7,200円/戸
段差解消	8,400円/戸
廊下幅等の拡張	33,600円/戸
衝撃緩和畳の設置	25,200円/戸